

原水爆禁止 2019 年世界大会へのメッセージ

核兵器廃絶と平和実現のため、長年御尽力されている貴団体に心から敬意を表します。

世界では、依然として一部の国々において核兵器の保有のみならず、更なる開発や実験が現在も行われている状況の中、世界で唯一の被爆国である我が国は、今なお被爆の苦しみと闘っている方々がおられ、核兵器を使用することの恐ろしさ、悲惨さを改めて世界に向けて発信していくことが、我が国の果たすべき重要な役割であるものと認識しております。

愛川町といたしましても、平成7年に「平和の町宣言」を行い、あの惨禍を二度と繰り返さぬよう、核兵器の廃絶はもちろん、人類共通の多くの課題が解決され、真の平和が確立されることを切実に願いつつ、戦争の悲惨さと平和の尊さについて、未来を担う世代に伝え継ぐよう取り組むなど、今後も恒久平和の実現に努力してまいります。

結びに、核兵器のない平和な世界の実現のため、「原水爆禁止 2019 年世界大会」が盛大に執り行われることを願うとともに、皆様方の御健勝と御活躍を心からお祈り申し上げ、メッセージとさせていただきます。

令和元年 8 月

愛川町長 小野澤 豊